

新春 1月

平成14年1月8日発行

広報

つるが

2002



1月1日 / 元旦配達出発式 (敦賀郵便局)



contents

敦賀市長 河瀬一治 平成14年を語る・・・	2~3
「新快速電車」を敦賀に!・・・	4
千支三世代家族 午年・・・	5
街角 スケッチ・・・	6~7
おしらせほか・・・	8~14

No.720

r100 再生紙を使用
しています

あけまして
おめでとう
ございます



輝かしい平成14年の新春を、ご家族おそろいでお迎えになられましたことと心からお慶び申し上げます。

今年も地域福祉の充実や環境対策などへの積極的な対応を行うとともに、次の重点施策等を推進し、新しい息吹き・新しいエネルギーが感じられるまちづくりみなさんと一体となって邁進する決意です。

今後ともなお一層の温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

敦賀市長 河瀬一治

「敦賀市長 河瀬一治
平成14年を語る」
行政チャンネル(RCN4ch) 新春番組より

市民温泉施設は、市民のみなさんの健康と憩いの場として、また観光敦賀の拠点となる魅力ある施設として、今年秋の完成を目指して建設を行っています。

この施設は、敦賀湾や気比の松原をはじめ市街が展望でき夜景も楽しめる、また梅林など周辺の自然環境をできる限り残し、四季折々の移り変わりが満喫できる2つの露天風呂付浴場、そして水着で入ることができバーデプールを計画しています。

また泉質は、トンネル温泉でお馴染みの泉質(アルカリ性単純硫酸温泉)と、掘削により湧き出た新泉源「美人の湯」(ナトリウム炭酸水素塩泉)の2種類が楽しめる特徴ある温泉です。



建設が進む市民温泉施設

さらなる国際化に向けて

昨年11月13日、中国・台州市と姉妹都市盟約を結びました。これ以外国との姉妹都市は韓国・東海市、今年姉妹都市盟約締結20周年の節目の年となるロシア・ナホトカ市に次いで3都市目となり、これからも文化・教育・スポーツ・経済などあらゆる分野において、更なる交流と協力を進めます。

ところで、敦賀市のシンボルはやはり港です。昨年11月には、外国貿易定期コンテナ航路で、年間コンテナ取扱量の目標であった1万本を達成しました。今後さらに敦賀港が国際経済交流拠点として発展するためにも、敦賀新港多目的国際ターミナルの建設事業、金ヶ崎緑地の整備と本港地区の再開発、物流機能の高度化、国際交流機能・情報集積機能の充実などを進めていきます。

産業の発展と雇用の拡大を

産業団地整備事業は、地権者のご協力により用地買収が終了し、平成17年度完成を目指しています。

現在、関西圏を中心に5,000社の企業に対するアンケート調査を実施しており、この結果に基づき全力をあげて企業誘致に取り組んでいきます。

企業が立地され、若者が定住し働くことができることは、産業の発展だけでなく市全体の活性化につながります。



企業の進出を待つ産業団地予定地(苅生野)

交通基盤の充実を

近畿自動車道敦賀線については、国の構造改革推進に伴い道路交通網の整備を取巻く情勢は非常に厳しいものとなっておりますが、市だけでなく国や県にとっても重要なもの。今後とも県をはじめ沿線市町村と一丸となって、一日も早い全線開通に向けて国など関係機関に強く働きかけます。

また、JR湖西線・北陸本線の直流化、北陸新幹線等鉄道の整備についても、一層の啓発活動を重ね、一日も早く建設着工となるよう国や関係機関等に対し運動を展開します。



1月8日に竣工した、敦賀港コンテナフレートステーション(コンテナ荷物の荷分け施設)

問合せ 広報広聴課 ☎ 22・8112

松川さん 一家 (中央町1丁目)



ひろこ 洋子さん みきお 幹雄さん
みよこさん こうへい 浩平くん よしのり 宜憲くん

まず何よりも、家族全員が健康で今年1年を過ごせますように。最近、家族みんなが運動不足。今年ではみんなで体を動かして、もっともっと元気で健康な家庭にしたいです。

また、平和町のおじいちゃん(洋子さんのお父さん)も午年で、みんなでおじいちゃんの家遊びに行っても三世代が揃います。今年はより良い年になりそうです。

今年^{うま}は午年

千支三世代家族

市内にお住まいの「千支三世代家族」をご紹介します。太字が午年の方です。



午年生まれの性格

常に胸襟を開き、非常に忍耐強く、めったなことでは怒ったりしないため、人との円満な付き合いが出来るので、誰とでもすぐ友達になれます。世話好きな性格で人の手助けが得意なので人望厚い人です。また身軽で体力があるのでスポーツが得意です。

午のおはなし

古来より、馬は神の乗り物として神社の境内に馬殿を建て、神馬として広く信仰を受けてきました。馬を神社に奉納することが転じて絵馬を奉納するようになりました。

また、焼き物では初窯の成功祈願を願って左馬を描いた物を焼くようになり、その茶碗を使用すると「中風にならない」と言われ縁起の良い物とされています。

左馬(頭が右で、尻尾が左)の由来は色々あり、「うま」を逆さから読むと「まう(舞う)」と読み、舞はあめでたい席上で舞われることから招福として、「左馬」の姿が「右に出るものなし」、「左うちわ」に通じることから商売繁盛につながる。また、神社に飾る「しめ縄」は縫るのが難しい左縫りで、左馬も描くのが難しいと言われています。このことから左馬を持つっていると無病息災、家運長久、福寿万来、事業成功など幸福に満ちた人生を送ることができると言われています。



「新快速電車」を敦賀へ!



大阪や京都へ出かけるとき、みなさんは何を利用していますか?

- ・ちょっとリッチに特急電車?
- ・時間がかかっても、安さが魅力の普通電車?
- ・それとも車でしょうか?

敦賀と関西の新しい掛け橋として期待されている「新快速電車」を紹介します。

電車の明かりはなぜ消える?

敦賀から特急に乗って関西へ出かける時、滋賀県に入ってしばらくしたところで電車内の明かりが一瞬消えるのはご存知ですね。どうしてこのようなことが起こるのでしょうか?

電気には直流と交流の2種類があります。湖西線では永原駅、北陸本線では長浜駅より南側で直流の電気が使われており、これより北側では交流

の電気が使われています。つまり、同じように見える電気でも、この両駅を境に北と南ではまったく別の電気が使われているのです。この直流の区間と交流の区間の境目を「電源切り替え地点」といいますが、ここで電気を切り替えるために電車内の明かりが一瞬消えることになります。

電車にも種類がある

電気が2種類あるように、それを使って走る電車にも種類があります。直流区間専用の電車、交流区間専用の電車、そして両方の区間を走ることができる電車の3種類です。雷鳥などの特急電車は両方の区間を走ることができますが、普通電車はどちらか一方しか走ることができません。そのため、普通電車を利用して敦賀から関西へ行くときには途中で電車を乗り換える必要があります。

普通電車を利用すれば、特急電車を利用したときの半分くらいの料金で関西まで出かけることができます。しかし、「電車の乗り換えが面倒」、「時間がかかりすぎる」などの理由で特急を利用してしまふ人が多いようです。では普通電車と同じ料金のまま、乗り換えるの必要が無く、もう少し短い時間で関西まで行ける方法があったとしたらどうでしょう? そんな夢を叶えるのが、「新快速電車」なのです。

新快速電車が運ぶ夢

関西を走っている普通電車(新快速電車)は、直流区間専用です。そのため、交流の電気を使っている敦賀までやってくることはできません。しかし、電源切り替え地点を敦賀より北側に移し、敦賀までを直流区間にすることができればどうでしょう? 敦賀から関西まで直通の新快速電車(反対に、関西から「敦賀行き」の新快速電車)が走ることができます。これが湖西線・北陸本線

の直流化です。

直流化が実現すると、敦賀と関西の間で人や文化の交流が今まで以上に活発になり、お互いさらに身近な存在となれるでしょう。

こうした大きな夢を持って、敦賀市を中心に嶺南地域で、直流化に向けた運動を積極的に行っています。

問合せ 企画調整課内 JR湖西線・北陸本線直流化促進期成同盟会事務局 ☎22-8111